

## 平成31年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	7. 土地評価事業
項	2. 徴税費	中事業	
目	2. 賦課徴収費	担当所属	資産税課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額			
臨時	単独	計画	0	0	7,614	実施計画	第6章	ともに生き、支え合うまちづくり	88,232	
									平成28年度	17,668
							基本施策6	行財政運営の適正化	平成29年度	15,395
									平成30年度	17,654
						施策7	税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指します	平成31年度	19,668	
								平成32年度	17,847	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		13,609

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								0
本年度当初査定額								13,609

**<事業に関する説明>**

<p>(事業の概要) 土地の評価に関する業務翌年度の土地評価を行います。 平成33年度評価替えに向け、次の見直し及び算出等を行います。 (評価替え2年目)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路線の見直し、仮路線価算定、地価形成要因等の見直し</li> <li>・土砂災害警戒区域等抽出、面積算出等</li> <li>・地番図の高精度化</li> </ul>	<p>(事業の目的) 固定資産税の対象となる土地について、評価の適正化と均衡化を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・適正な賦課を実施し安定した財源を確保することで、市全体として健全な財政運営が可能となります。 ・適正な賦課実施により市税への信頼を高め、収入率の向上に寄与します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・固定資産(土地)の評価を適正に行うための調査(航空写真併用)をいかに効率よく適正に行うかが課題です。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
13	13,609	10,786	2,823

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	0	13,609	0